

2021 年6月 14 日

報道関係者各位
プレスリリース

株式会社ウィッツ
(証券コード:4440)

自動車サイバーセキュリティ法規対応 支援サービス拡充のお知らせ

～ 2021 年 5 月 12 日公開の ISO/SAE 21434 FDIS 版への対応を開始 ～

株式会社ウィッツ(本社:名古屋市中区 代表取締役社長:服部博行 以下「当社」)は、自動車サイバーセキュリティ法規対応の支援サービスを ISO / SAE FDIS 21434 に合わせてアップデート致しました。

背景

2021 年 1 月に発行された UN-R155 サイバーセキュリティ法規の影響(※)により、自動車(自動車部品を含む)に関連する企業・組織は、ISO / SAE 21434 に準拠した CSMS(Cyber Security Management System)の構築が急務となっています。

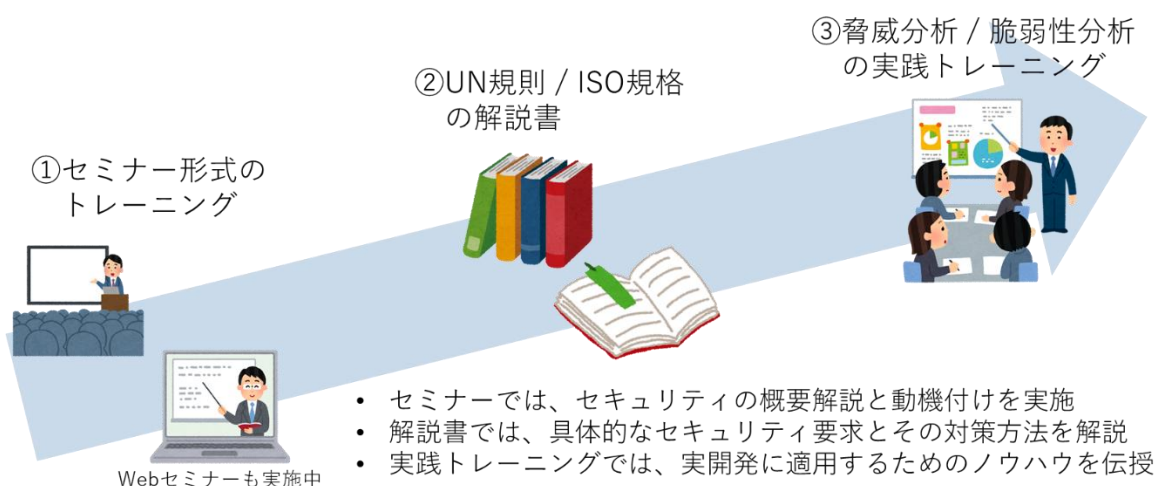
当社では、自動車に関連する企業・組織のサイバーセキュリティ対応を支援するため、2020 年より解説コンテンツの販売やトレーニングの提供をしています。今回はそれらの支援サービスを拡充するものです。

※自動車業界におけるサイバーセキュリティの動向は、当社の解説ページをご覧ください

<https://www.witz-inc.co.jp/technology/iso.html>

自動車サイバーセキュリティ法規対応 支援サービスの概要

当社では、自動車サイバーセキュリティ法規対応の支援サービスとして、①セミナー形式のトレーニング、②UN 規則 / ISO 規格の解説書、③脅威分析 / 脆弱性分析の実践トレーニングを提供しています。



① セミナー形式のトレーニング

当社では、自動車(自動車部品を含む)の開発に携わる企業・組織を対象に、サイバーセキュリティ対策の必要性から、役割に応じて実施すべき活動、および必要となる知識まで、包括的なトレーニングを提供しています。セミナーの内容は、企業・組織毎にカスタマイズ可能なため、お気軽にお問合せ下さい。

セミナーの内容については、こちらのページをご覧ください。

https://www.witz-inc.co.jp/technology/cyber_security_education

② UN 規則 / ISO 規格の解説書

UN-R155 サイバーセキュリティ法規の要求事項への適合を進めるためには、ISO / SAE 21434 だけでなく、関連するさまざまな ISO 規格やガイドラインなどを参照する必要があります。

当社では UN 規則 / ISO 規格の要求を理解するために必要な情報を精査し、まとめなおした解説書を販売しています。

各種解説書の内容については、こちらのページをご覧ください。

https://www.witz-inc.co.jp/technology/cyber_security_manual

2021 年 5 月 12 日に ISO/SAE FDIS 21434 が発行されたため、
ISO/SAE 21434 解説書も FDIS 版へアップデート しました。
※合わせて、DIS 版と FDIS 版の差分解説資料も販売致します。

③ 脅威分析 / 脆弱性分析の実践トレーニング

自動車のサイバーセキュリティ対策を進める上で最も難しいのは、脅威分析 / 脆弱性分析の実施です。当社では、**企業・組織が開発する実製品を対象とした脅威分析 / 脆弱性分析の実践トレーニング**を提供しています。当社のエキスパートと一緒に分析活動を行うことで、脅威分析 / 脆弱性分析に必要なノウハウを掴んで頂くことが可能です。

具体的な実施内容／実施方法については、個別にお問い合わせください。

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社ウィッツ

営業室

TEL: (052)-218-5858

お問い合わせフォーム:

<https://www.witz-inc.co.jp/contact/product/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ウィッツ

IR 担当窓口: 佐藤・服部(孝)

TEL: (052)-218-5018 Mail: ir-kanri@witz-inc.co.jp